

		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日				△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	
△								△							
△								△							
適用規格															
定格	使用温度範囲		- 55℃ ～ 85℃				保存温度範囲		- 10℃ ～ 60℃						
	電圧		AC 50 V				使用湿度範囲		相対湿度 95%以下 (ただし、結露しないこと。)						
	電流		0.3 A												
性能															
	項目		試験方法				規格				QT	AT			
構造	外観・構造及び仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○			
	表示		目視にて確認する。								○	○			
電氣的性能	接触抵抗		100 mA (DC又は1000Hz) で測定する。				60 mΩ以下				○	○			
	絶縁抵抗		DC 100 Vで測定する。				100 MΩ以上				○	—			
	耐電圧		AC 150 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊のないこと。				○	○			
機械的性能	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。				差込力 100.8 N以下 引抜力 4.2 N以上				○	—			
	繰り返し動作		50 回の抜き差しを行う。				①接触抵抗： 70 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
	耐振性		周波数10～55Hz、片振幅0.75mm、加速度 $-m/s^2$ 、3軸方向各 10 サイクル試験する。				① 1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
	耐衝撃性		加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms 正弦半波 3軸両方向各 3回試験する。								○	—			
環境的	定常状態の耐湿性		温度 40℃、湿度 90～95%中に96時間放置する。				①接触抵抗： 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
	温度サイクル		温度 -55→15→35→85→15→35℃ 時間 30→2→3→30→2→3 分 を 5 サイクル試験する。				①接触抵抗： 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
	耐熱性		温度 85℃中に 96 時間放置する。				①接触抵抗： 70 mΩ以下				○	—			
	耐寒性		温度 -55℃中に 96 時間放置する。				②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—			
	塩水噴霧		濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。				はなはだしい腐食がないこと。				○	—			
	二酸化硫黄		濃度 10 ppm、96 時間放置する。 (試験規格：JIS C 0090)				①接触抵抗： 70 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。				○	—			
性能	はんだ耐熱性		リフロー：推奨温度プロファイル 上記条件で試験する。				性能に影響する樹脂部の溶融がないこと。				○	—			
	はんだ付け性		はんだ温度 235℃、浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。				浸せきした表面について、ピンホール、はんだのはじき等の欠点がないこと。				○	—			
備考										製図		担当	検図	承認	出図
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。															
注 QT：確認試験 AT：製品検査 ○：適用項目															
		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表				製品名 FX10A-168S-SV					
旧CL CL		図番 SLC4-151987				製品コード CL570-0244-7				1					